

えもんみっけ!

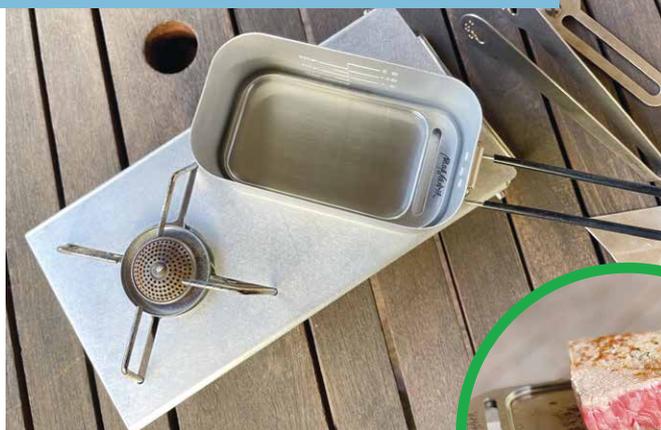
～市民レポーターのページ～

市民レポーターの皆さんが、市内のさまざまな場所に出かけて、市民ならではの視点から小牧の魅力や身近な話題について取材した様子を、毎月15日号で紹介していくコーナーです!

REPORT 170

動画配信の人気ユーチューバーが「アウトドアでめちゃくちゃいい!」と発信した『ミガキ鉄板』が今、密かにブームを呼んでいる。「鍛冶屋の頓珍漢」が造るその鉄板は、なんと小牧のメーカーだったのです。小牧のふるさと納税の返礼品でもあり、マニアの中では注目を集めている商品を生産するセイコーに行ってみました。

メスティン(飯ごう)に入っています。きれいすぎて…



メスティンに入る ミガキ鉄板を製作 大人気商品は小牧から!



少し大型サイズ。ファミリーサイズでこれも人気。

「鍛冶屋の頓珍漢」と名乗るのは、株式会社セイコー。本業は板金加工ですが、お客様のニーズに合わせて何でもこなします。建築金物の製造、飛行機部品、新幹線の下部塞ぎや車掌室の扉、三式戦闘機飛燕のボディのフロントカバーなど多種多様なものを引き受けてきました。「施工までを請け負う業者は少ないけれど、必要とあらば対応する。現場で取り付ける人が困らないようにするところまでが仕事」と話すのは、同社の常務取締役の村下正樹さん。職人として



常務取締役の村下さん。16年間アメリカで生活していたので、海外からの注文もばっちり!



工場内の様子。整理整頓され、きれいな空間です。

ての経験・技術・ノウハウそして設備投資が揃い、素晴らしい製品を創り出しています。きつかけは端材元々鍛冶屋なので、金属の余った材料や端材をメルカリに出品したら売れたといいます。たまたま取引先との会話の中で一番おいしく肉を焼く話になり、今回の『ミガキ鉄板』の誕生につながりました。ステンレスでもアルミでもない、ピカピカに光っているミガキ鉄板が最高だというのは、焼肉店の鉄板を製造して知っていました。試作を重ね、使い心地を確かめ、調整をし、完成しました。ネット販売を始めると、人気ユーチューバーが商品の良さを動画にアップした

の経験・技術・ノウハウそして設備投資が揃い、素晴らしい製品を創り出しています。

今回の取材先



セイコー

住所：三ツ刈原新田 433
電話：73 - 2939
HP：http://seiko-ltd.com
MAIL:tonchinkan@seiko-ltd.com

編集後記



ちよこちゃん

工場を見学していた時、外国人の技能実習生が会釈してくれました。報道とは違う実習生を大切に思う気持ちに心が残りました。



手がけた仕事の一つ。三角形で難易度の高い作品

フリーマーケットなら ガレージアヒルに聞いてみよう

子どもの着られなくなった洋服など不用品を欲しい人に、という思いから始まったフリーマーケットサークル「ガレージアヒル」。出店だけでなく、企画・運営を手がけています。立ち上げから20年余の活動歴を持ち、時代の流れや来場する人たちのニーズに合わせて企画を立案しています。代表の南山智子さんと発足初期からのメンバー七枝嘉子さんから話を聞きました。

平成10年5月に育児サークル的な仲間たちと初めてフリーマーケット（以下、フリマ）を行って以来、パチンコ店の駐車場や、大町町のヨシツヤなどで定期的にフリマを企画・運営してきました。

後にメンバーの得意とするビーズアクセサリーや人気の手作り小物などが主流に。他とは比べ物にならないほど格安な出店料からその日の地代を払い、残った出店料は盲導犬協会へ寄付をしてきました。全く採算の取れない活動を支えてきたのは、出店者や来場者の温かい言葉、そして一緒に活動するメンバー

との交流、その子どもたちの成長と代表の南山さんは話します。

小牧市を拠点に

市民活動センター（現ワケタイプこまき）と出会い、平成19年、現在の新図書館の場所でクラフトフェアを開催。もの珍しさも手伝って、たくさんの方で賑わったそうです。

七枝さんは「チラシを作ったり、小学校や保育園などに配布する作業をしたり大変でした」と、当手を振り返り笑います。

平成25年からは旧東春信用金庫駐車場を借りて独自にフリーマーケット&クラフトフェアを開催。大混雑の状態が続きました。平成28年からは小牧にぎわい隊とコラボして、にぎわいフェスティバルを盛り上げた。独自にフェアを開催し



ガレージアヒルのメンバーで開催するワークショップ。毎回、みんなで作っているそうです。



たりと精力的に活動を展開してきました。

この4月からは毎月、新図書館北側の小牧市にぎわい広場でクラフト市を開催します。来場を呼びかけると共に出店者も募集しています。

フリーマーケット&クラフト市
4月25日(日)

午前10時〜午後2時

中央図書館北、小牧市にぎわい広場で開催！

※小雨決行、大雨中止

編集後記



ヤンメイ

お客さんとの会話や店同士のやりとりなどが楽しいと話す南山さんですが、実際には大変なんだろうなあと感じました。

今回の取材先

ガレージアヒル

メール: Garage@postplaza.or.jp
HP: Garage.m.jp



作品の多さにびっくり。掘り出しモノを見つけましょう！



出店者も作品も幅広く、見応えのある商品が並びます。一品モノがほとんどで、リーズナブルな価格が魅力。人気商品を狙って朝一番で来場するの、クラフト市の醍醐味だそうです。写真上6枚はクラフト・手作り商品です。